

『患者スピーカーから学ぶワークショップ』

～患者との協働で、質の高い医療を目指す～

担当責任者:看護学部精神看護学 田中美恵子 教授

◇概要

患者スピーカー3名の講演と患者スピーカーを交えたワークショップ

◇目標

患者を知り、今の職務の可能性に気づき、業務へのモチベーションを高める

- ① 患者の医療者に対する気持ちのあり方を知り、関わり方を見直すこと
- ② 患者との対話を通して、医療者として真のニーズに気づくこと
- ③ 患者と共に内省(リフレクション)することで、自分の職務を新たな視点から省みること
- ④ 患者に対する態度・言葉等が変わり、患者から慕われる医療者になること

対 象 者 全教職員(臨時職員含む)、病院ボランティア
開催日時 2019年7月30日(火) 14:00～17:20
開催場所 スキルスラボⅡ(本部/女性生涯教育支援センター1階)
受講料 無 料

◇プログラム (総合進行:加藤拓)

開始時刻	時間配分	プログラム	内容	担当
<第1部> 患者スピーカー3名による講演 14:00～15:35(休憩含む)				
14:00	5分	イントロ	開始挨拶、研修の趣旨説明	田中
14:05	5分	活動紹介	患者スピーカーバンクの活動紹介・メンバー紹介	加藤
14:10	20分	講演1	演題 「「患」者は「感」者」	
14:30	5分	質疑応答	患者スピーカーの講演1に対する質疑応答	加藤
14:35	20分	講演2	演題 「限られた時間」	
14:55	5分	質疑応答	患者スピーカーの講演2に対する質疑応答	加藤
15:00	20分	講演3	演題 「白血病を経験して」	
15:20	5分	質疑応答	患者スピーカーの講演3に対する質疑応答	加藤
15:25	10分	休憩	グループワークの準備	
<第2部> グループワーク 15:35～17:10				
15:35	5分	説明	グループワークの説明	加藤
15:40	5分	自己紹介	各テーブルで自己紹介	KSB
15:45	15分	感想共有	講演で印象に残った言葉を出し合い、感想を共有する	KSB
16:00	15分	理想と現実	各テーマに関して、理想的な状態と現実を考えて出し合う	KSB
16:15	15分	ギャップの原因を探る	各テーマに関して、理想的な状態と現実のギャップの原因は何かを考えて出し合う	KSB
16:30	15分	アイデアを出す	各テーマに関して、理想的な状態と現実のギャップを埋めるアイデアを考えて出し合う	KSB

16:45	15分	グループ発表	各グループからの発表2分、ファシリテーターが発表する	KSB
17:00	10分	ふりかえり	講演、GW からの気づきをもとに「できること、やりたいこと」を3分で記入、1人1分で分ち合う	KSB
17:10		閉会	アンケート記入、終了のご挨拶、17:20 終了	田中

*KSB:患者スピーカークバンクの略称

◇講演者の紹介

【講演者1】

男性（疾患名:ギラン・バレー症候群）

講演タイトル 『「患」者は「感」者』

メインメッセージ 「伝わるのは言葉の意味より言葉の温度」

【講演者2】

男性（疾患名:脊髄小脳変性症）

講演タイトル 『限られた時間』

メインメッセージ 「後悔しない人生」

【講演者3】

女性（疾患名:急性前骨髄性白血病）

講演タイトル 『白血病を経験して』

メインメッセージ 「一つの視点から見える形が、物事の全てではない」

※講演の順番は変更する場合があります。また、都合により講演者が変更になる場合があります。

◇ワークショップのテーマ

- ・患者と協働するために明日からできること
- ・患者とのより良いコミュニケーションのために取り組むこと
- ・講演を聞いて気づいたことを活かすために実行すること
- ・家族を感じる良い医療従事者になるためにできること
- ・患者と家族の気持ちやニーズを知るためにできること

※5島全てに患者スピーカークバンクのメンバーが入る。

【患者ファシリテーター】

氏名:岡田拓也、佐久間勇人、島村清子、佐藤彰治、竹内京子

【総合進行】

氏名:加藤拓(NPO法人患者スピーカークバンク)

受講申込用紙

受講申込方法は、下記の3点からお選び下さい

① E-mail で申し込む(E-mail アドレス:ecim.bm@twmu.ac.jp)

下記の受講申込記入欄を参照に必要事項を明記し、送信して下さい。

② FAX で申し込む(FAX 番号:03-5269-7375)

下記の受講申込記入欄に必要事項を記入し、この用紙でFAX を送信して下さい。

③ 医療人統合教育学修センターへ直接申し込む

下記の受講申込記入欄に必要事項を記入し、本部/女性生涯教育支援センター3階の医療人統合教育学修センターのポストに投函して下さい。

… ✂切期限 : 2019年7月12日(金) …

受講申込記入欄

施設・所属部署名

職 種

氏 名

連絡先(内線番号、E-mail など)

※講演者、患者スピーカーを中心とした写真撮影を行いますことを予めご了承ください。

問い合わせ先

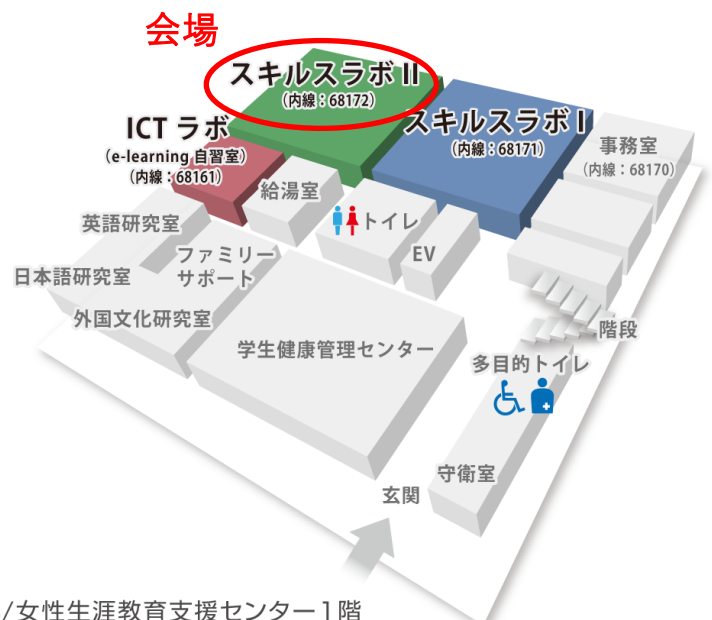
医療人統合教育学修センター

内 線 : 41170

FAX : 03-5269-7375

E-mail : ecim.bm@twmu.ac.jp

担 当 : 鹿 野



NPO 法人患者スピーカーバンク・本学人事課共催

本部/女性生涯教育支援センター1階